

平成30年
12月15日号

みのり

【発行】
早通小学校区
コミュニティ
協議会広報部

～地域ぐるみで子どもたちを見守ってください！～

5月に西区で起きた小学生が殺害されるという残忍な事件をうけ、早通小学校では、毎日、集団での登下校を行い、子どもたちの安全が確保されるようにしています。

このような事件は、二度とあってはなりません。

そのために、7月には地域や保護者の皆様からご協力いただき、通学路を中心とした地域における防犯上の危険箇所の洗い出しを行いました。また、夏休みには、この会議で示された危険箇所を親子で確認してもらいました。さらには、9月には、自治会や警察、教育委員会、区役所、学校関係者で危険箇所を実際に回り、現地を確認しながら安全対策を検討しまとめました。

この度、これらをまとめた「早通小学校区 安全・安心マップ」を早通小学校区全戸に配付することにしました。

是非とも、地域総ぐるみで、子どもたちを見守っていただけますよう、強くお願いいたします。

(金子義則 早通小学校教頭)



平成30年7月3日総点検会議+親子点検+9月12日合同総点検を経て作成

全国的に高齢化が問題になっています。我々の近所はどうなっているのでしょうか？これについて、江南区の生活支援コーディネーター・佐藤ヨリ子さんが、亀田圏域に絞って、町・丁内ごとに細かく調べてみました。

人口に占める65歳以上の割合を「高齢化率」と言います。大きな範囲から全国、新潟県、新潟市、江南区、早小校区については、<別表>の通りです。早小校区内は26.0%と低く収まっています。やれやれ安心、と思いたいところですが、町・丁内ごとにみると、意外に凸凹が目立ってきます。

早小校区内には、計16の「町・丁」がありますが、高齢化率30%超えが7つあります。高い方から早通1丁目と茅野山1丁目（各40%）、泉町2丁目（39%）、丸瀧1丁目（35%）、長瀧1丁目と茅野山2丁目（各33%）、早通5丁目（30%）です。マンションやアパート、新興住宅地などの少ないところ、老人家庭が多くなっているようです。早小校区内は30%超が、まだ少ない方です。亀田西小校区は26町内、亀小校区は19町内、東小校区は18町内もあります。亀田の旧中心街に特に多いようで亀小校区内では、本町、新明町、船戸山地区などに40%超えが計8つあります。

高齢化対策を考えると、平均値だけでなく、自分たちの近所がどうなっているか、身近な視点でも見る必要があります。（K・S）

高齢化率比較（65歳以上の人口比率）

全国平均	27, 7%
新潟県平均	29, 9%
新潟市平均	28, 7%
江南区平均	28, 9%
早通小学校区	26, 0%

～身近にある“社協”～

江南区社会福祉協議会の事務所が、横越から泉町3丁目に移ってきて3年、地理的にも心理的にも少し身近に感じられるようになった。事実、去年あたりから、早小校区コミ協内のいくつかの事業に、助成金を出してもらっています。

10月16日、早通の神明会館で、コミ協役員らを対象にして助成事業の説明会がありました。それによると、早小校区内では今年度、「塞ノ神」、「いきいきサロン」、「歩け歩け」などが助成対象に上がっています。

案外知られていませんが、「物品の無料貸し出し」も実施していて、旅行用の「車いす」や、集団で楽しむゲーム道具が人気ようです。

また、住民同士の助け合い活動を広げるために「リボンの会」を立ち上げ、「支援を望む人」と「助けたい人（協力会員）」の仲介をしています。

買い物や掃除、洗濯などの需要が多いようです。半面、協力会員の数が不足気味で、常時募集しているそうです。介護士の資格などは不要。謝礼金は、時給700円。詳しくは事務局（☎250-7768）へ。

社福事務所がある「江南区福祉センター」は、区役所のすぐ裏です。卓球台や子供の居場所、喫茶ルームなどが併設されています。「相談事のある人は気軽に、事務所に立ち寄って」とのことです。（k・S）

《認知症メモ》

3回目になる今回は認知症の症状の中から「行動・心理症状」についてお知らせします。

「行動・心理症状」は、本人の性格、環境、人間関係などの要因が絡み合って、精神症状や日常生活における行動上の問題が起きてくることもあります。

行動・心理症状

抑うつ気分	症状の例	やる気がなく気分が落ち込む, など
意欲の低下	症状の例	物事に興味, 関心がなくなる, など
不安・焦燥	症状の例	不安が強く落ち着かない, イライラしている, など
妄想	症状の例	物を置いた場所を忘れて, 盗まれたと思ひこむ, など
興奮・暴力	症状の例	怒りっぽくなり暴力をふるう, など
徘徊	症状の例	目的の場所がわからなくなり, 歩き回ったりすることがある, など
不眠	症状の例	夜眠れない, 昼夜が逆転している, など

これらの症状は、本人の心の状態や性格、生活している環境などに大きく影響を受けるもので、その人によって症状の現れ方が異なります。

症状が出ている理由を理解し、適切な対応をとることで、本人が穏やかに生活することが可能です。

(認知症安心ガイドブックより抜粋)

次回は、認知症の進行と主な症状の例について お知らせします。

江南区社会福祉協議会コミュニティソーシャルワーカー 高橋 桂子

～早通小学校コミュニティ協議会 事務室のご案内～

早通小学校の3階に早通小学校区コミュニティ協議会事務室が設置されていることはご存知ですか？

(地域コーディネーター室も併用しています。)

早通小学校区の保護者だけでなく、地域の皆さんの“団らんの場”としても活用していただきたいと思います。お気軽にお越しください。

《水曜日を除く平日の9時から11時》(変更あり)

事務室はこんなことをしています

- ◎ コミュニティ協議会広報誌「みのり」の作成。
- ◎ 安全スタッフ、ふれあいスクール(ふれスク)スタッフなど「あなたにもできる身近なボランティア」のご紹介。
- ◎ 地域と学校の声、事務局に伝えます。みなさんの声をお聞かせください!
- ◎ 地域と学校の事業を支援します。みなさんの力をお貸しください!

～区長懇談会について～

8月31日（金）午後7時から神明会館で区長懇談会が開催されました。

事前に提出された地域課題について回答がありました。以下当日概要をお知らせします。

（地域課題）

- ① 早通小学校へのエアコン設置について
- ② 長湊の通学路への速度表示設置について
- ③ 早通小学校の全面大規模改修工事について
- ④ 主要地方道新湊亀田内野線の歩道設置（サイタメ～中早通信号機）について
- ⑤ 早通小学校わきのブロック塀への今後の対応について
- ⑥ 早通小学校わきの市道480号線道路改良工事について

（回答概要）

- ① 国の動向を注視しつつ、市の財政状況も見ながら、暑さに対する子供たちの学習環境の整備について検討を進める。
- ② 歩道部分をグリーンベルトにして、歩道の幅を広げたりするなどの対応と合わせて行うのが望ましいが、速度規制は江南警察署の管轄になるため地域から要望書を提出してほしい。
- ③ 数年以内に管理・普通教室棟及び特別教室棟の大規模改修に着手する予定。
- ④ 北側の下早通は新たな工業用地の候補地になっているため、市街化区域編入後、開発され道路拡幅や歩道設置が行われると考えている。
- ⑤ 本年度中に撤去する予定。
- ⑥ 平成34年度供用を目途に、道路改良工事を進めている。



～社会全体で子どもの安全を守るために～

社会全体で子供の安全を守るために

全国的には犯罪件数が減少している中で、子供の被害はほぼ横ばいのまま推移しています。とくに下校時間帯（午後3時から午後6時）に被害が集中しています。

一方で、地域の安全に貢献されている防犯ボランティアの方々の高齢化による担い手不足や共働き家庭の増加等によって「見守り空白地帯」が増えるという課題が深刻化しています。

【防犯上危険個所の着眼点】

○監視性、視認性の確保

- ・誰もが入ることができ、外から見えにくい場所はないか？

○管理されていない場所の有無

- ・落書きのある壁、ごみが散乱している場所はないか？
- ・放置自動車や放置自転車、空き家や空き倉庫などはないか？

○子供の避難場所の確保

- ・緊急時に子供が逃げ込める場所（施設）はあるか？

以上の3点に留意してお住まい周辺を点検してみてください。

（川上 哲也・江南署生活安全課長）

～校区の地名⑤ 長潟、丸潟～

旧亀田町発行の「亀田の歴史」に掲載された「古地図」には、鳥屋野潟の南、現在の日本海東北自動車道付近に東西に、小松潟、つら潟（面潟）、長潟、べら潟、尾長潟などが連なってあった（寛永16年<1639年>、横越島絵図）。これらはその後順次開拓され、今は地名としてしか残っていない。

その町史によると、長潟、丸潟はともに、寛文10年（1670年）の開発とされている。

長潟の集落は元、ビッグスワンのある石山地区にあったが、その一部の住民が耕作地に近い、現在の地区に移り住んだと言われている。長潟の地名は、中央区部分を含めると、鳥屋野潟南部の東半分を占めるほど広い。江戸幕府から地域一帯の水面の管理を任されていたといい、「面潟」、「小松潟」などの潟地をたくさん持っていたという。その名残なのか、乾田化する前の長潟には集落沿いに蓮田が連なり、レンコンの一大産地だった。いまは畑に変わり、残っていない。

本物の「丸潟」がいまのどの場所にあったのか、私にははっきりしなかった。

亀田郷土地改良区が平成10年に刊行した「亀田郷の昔語り」には、歴史伝説として「面潟もろうてくれ」（長潟）と丸潟の民話「おわせの幸せ」が載っている。興味ある方は読んでみてはいかがでしょうか。（K・S）

～これまでの活動報告～

《夏休みお楽しみ会》

8月3日（金）、夏休みお楽しみ会を開催しました。

早小コミ協主催、早小、亀田地区公民館共催の毎年恒例の行事となっているお楽しみ会です。

午前中は、上早の宗通寺でお寺体験を行いました。青木住職の法話を聞き、座禅や写経を体験しました。ひんやりとした空気に包まれ、その中での座禅は心地よく、心が落ち着きました。本堂をきれいに掃除して、午前の部を終了しました。

午後の部は、学校に場所を移し講師に、三井由紀子さんをお迎えし、チョークアートを行いました。特殊な塗装で塗った黒板にチョークで色をのせ個性あふれるひまわりの絵が完成しました。自分だけの作品に、子どもたちは笑顔があふれ、大事そうに持ち帰りました。

地域の方々にもご参加いただき、貴重な交流の場になりました。



《歩け歩け交流会》

第16回歩け歩け交流会は9月22日（土）小雨の降る中、実施されました。

早小をスタートし、茅野山、アスパーク、農村公園を回り、早小でゴールとなりました。

歩いた後は体育館を会場にピンゴゲームで盛り上がりました。「はよしょの会」のみなさん手作りの豚汁をふるまい、持参したおにぎりと共にいただきました。歩いた後のおにぎりや豚汁はかくべつでした。

恒例の梨狩りはありませんでしたが、地域社協のご厚意で梨を4個、お土産にいただきました。



～「塞ノ神」に集まろう！～

病気や災難を火で追い払う新年行事「塞ノ神」が1月14日（成人の日）、早小裏で開催されます。

ことしは準備したヨシも多く、天気さえよければ盛大な“火祭り”が鑑賞できそうです。正午着火予定。甘酒、するめがふるまわれます。着火より前に、子供も大人もふるってお集まりください。



11月4日（日曜日）の朝、「塞ノ神」用のヨシを刈りました（P＝小形副会長撮影）。ことしも早通4丁目の丸山勝明さん方裏に生えた立派なヨシをいただけることになり、佐藤会長や平井顧問ら12人が参加し、約1時間かけて大量に刈り取りました。

塞ノ神当日まで、平井さん方に保存、乾燥させます。前回より大きな「塞ノ神」ができそうです。ご期待ください。



日時：平成31年1月14日（月） 正午から2時まで

場所：早通小学校裏空き地